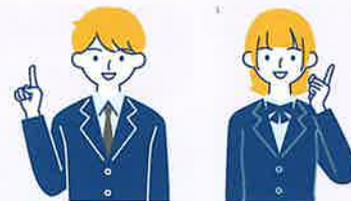




S C H O O L G U I D A N C E

令和8年度 学校案内

令和8年度 行事予定



4月

- 始業式
- 入学式
- 対面式・部紹介
- 春の遠足

5月

- ちのりんショップ (~1月)
- 1学期中間考査
- 高校総体
- 桜土手清掃

6月

- 体育祭
- 1学期期末考査

7月

- 球技大会
- 終業式
- 中学生体験入学

8月

- 始業式

9月

- 2年研修旅行
- 2学期中間考査



入学式



中学生体験入学



体育祭



10月

- 2年インターンシップ
- 農ク全国大会

11月

- 農林祭
- 拡大ちのりんショップ
- 2学期期末考査

12月

- 球技大会
- 終業式

1月

- 始業式
- 3年学年末考査

2月

- 創立記念日
- 1,2年学年末考査
- 同窓会入会式

3月

- 卒業式
- 終業式・離任式



インターシップ



農林祭



卒業式

生産科学科

園芸作物や特産品の栽培、加工、販売に関する実践的な知識や技術を身に付けるとともに、地域と連携した体験的・探究的な学習をとおして、将来の地域産業を支え、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。

植物応用コース

農場での実習や地域と連携した体験的な活動などをおして、野菜の栽培や食品加工の製造について学習する。



●主な科目
「野菜」

果実や葉・花茎を利用する野菜の栽培実習。生育特性と栽培環境の調節技術の学習。

「食品製造」

食品加工と食品衛生の学習。農産物や発酵食品の加工実習。

「地域活動実践」

野菜の知識、栽培技術を生かした生産と町内の即売所「ちのりんショップ」の運営についての学習。



トウモロコシの収穫



収穫した野菜



トマト試作

資源活用コース

地域と連携した特産品の開発、草花の栽培や装飾、生活の質を向上させる植物素材の活用について学習する。



手話講座

●主な科目
「草花」

栽培に適した環境の学習。草花の栽培と管理実習および園芸デザイン実習。

「生物活用」

生物を活用した療法や園芸作物の栽培と活用実習。

「フラワーデザイン」

草花の知識、栽培技術を生かした生産と校外でのフラワーデザイン作品製作の学習。



心苑花壇整備



幼児との園遊交流



森林科学科

森林に関する実践的な知識や技術を身に付けるとともに、演習林での実習や林産物の有効活用などの学習をとおして、地域の林産業を支え、地域社会の発展に貢献できる人材を目指す。

森林応用コース

演習林での実習などをおして、森林管理や森林環境保全、スマート林業、地域と連携した持続可能な森林の経営について学習する。

●主な科目
「森林科学」

森林の育成と活用の実践に向けた施業技術や木材の収穫に関する学習。

「森林経営」

森林の測定や評価方法、林業の制度と政策および持続可能な森林経営の学習。

「森林施業」

林業への進学・就職を目指す生徒を対象に演習林での伐木等の実践的な実習。



フォークリフト研修



伐木演習林



伐木演習林

木材活用コース

木工機械の実習などをおして、木材の加工と活用方法、地域と連携した木材工芸や木造建築について学習する。

●主な科目
「林産物利用」

循環資源としての木材および製材・加工と木工の学習。

「木材加工」

木材加工の基礎的な知識および手工具の扱い方の学習。木工作品の加工実習。

「木造建築」

木造建築に関する法規、構造形式等について技能検定建築大工3級程度の知識・技能の学習。



曲げわっぱ



3Dターニングマシンで作ったキノコ



木材加工実習



Club Activities 農業クラブ/家庭クラブ

農業クラブ行事予定

月	校内行事	校外行事
4	農ク・家クオリエンテーション 農ク・家ク一斉部会（放課後）	第1回代議委員会・顧問会
5	生徒総会	
6	農ク級位検定（実物鑑定）第1回 校内意見発表会	鳥取県リーダー研修会
7	 校内意見発表会	家畜審査競技会 鳥取県農ク意見発表会 農業後継者の集い
8	 実物鑑定	測量競技会 フラワーアレンジメント競技 農業クラブ中国ブロック大会
10	農ク級位検定（筆記）第1回	農ク全国大会
11	農林祭（拡大ちのりんショップ）	農業鑑定競技会
12	農ク級位検定（筆記）第2回	農業情報処理競技会
1	校内プロジェクト発表会	県プロジェクト発表会 FFJ上級検定
2		第2回代議委員会・顧問会
3	 校内プロジェクト発表会	

家庭クラブ行事予定

月	校内行事	校外行事
4	新入生オリエンテーション PETボトルキャップ回収（年間） 地域ボランティア（年間）	
5	家庭クラブ総会	
6	 地域ボランティア	県家庭クラブ総会・研修会
7	家庭クラブ週間：PETボトル回収強化週間 PETボトルキャップ集計	
8		県家庭クラブ指導者養成講座・研究発表大会
9	PETボトルキャップ集計・寄贈	
11	農林祭（拡大ちのりんショップ）	
1	家庭クラブ役員選出	東部地区講習会 並びに反省会
2	料理講習会	
3	料理講習会 PETボトルキャップ集計・寄贈	 ペットボトルキャップ寄贈

その他部活動

部活動
(運動部)

新体操部
剣道部
バドミントン部
卓球部
空手道部
バレーボール部

部活動
(文化部)

郷土芸能部
華道部
茶道部
解放研
地域研究部

同好会

バスケットボール同好会
テニス同好会
音楽同好会

主な就職先／進学先

●主な就職先(過去4年)

農林業

智頭町森林組合・八頭中央森林組合・鳥取県東部森林組合・ウツティ若桜

製造

グッドヒル・千代電子工業・一宮電機・大真空鳥取事業所・サンブルメ・スター電機・明和産商鳥取工場・マルカン鳥取工場・染粋・久大建材・矢谷板硝子・千代電子システム

福祉

ソルヘム陽だまりの家・あすなろ会・賛幸会

接客・販売

日ノ丸観光・マルイ・エスマート・山陰イエローハット・JCBエクセ・徳田商店
フレックス・鳥取ワールドカップ・セツ・ウシオ・i-dee

その他

福田建機・こおげ建設・因幡環境整備・企業警備保障・ALSOK山陰・日産プリンス鳥取販売・鳥取トヨペット・久大建材・因伯通運・サカイ引越センター鳥取支社

公務員

鳥取県職員・陸上自衛隊

●主な進路先(過去4年)

4年制大学

鳥取大学・公立鳥取環境大学・美作大学・福山大学・花園大学

短期大学

鳥取短期大学・美作大学短期大学部

専門学校

鳥取県立農業大学校・鳥取県理容美容専門学校・兵庫県立森林大学校・美作市スポーツ医療看護専門学校・関西学研医療福祉学院・松江栄養調理製菓専門学校・日本調理製菓専門学校・平田調理製菓専門学校・代々木アニメーション学院大阪校・広島情報ビジネス専門学校・鳥取県産業人材育成センター倉吉校・にちなん中国山地森林アカデミー・長野県林業大学校・京都伝統工芸大学校

主な資格取得一覧

- ビジネス文書実務検定
- 日本漢字能力検定
- 実用英語技能検定
- 日本農業技術検定
- FFJ検定
- 危険物取扱者(三種・乙種)
- 技能検定(フラワー装飾・園芸装飾・造園・家具製作・建築)
- 小型フォークリフト特別教育講習
- 伐木等業務に係る特別教育講習(チェーンソー)
- 食品衛生責任者養成講習
- ボイラー取扱者
- 圧力容器取扱者
- 全国高等学校家庭科技術検定(食物調理・被服製作)
- トレース技能検定
- 色彩検定
- ガス溶接

卒業生からのメッセージ

Q1 現在、どのようなお仕事をされていますか？

— 水稻栽培に関わる仕事に従事しています。

Q2 智頭農林高校で学んだことが、お仕事に役立っていると感じることは、どんなことですか？

— 自分たちで育てた野菜の販売実習を通して地域の方と関わる機会がありました。作ったものをどのようにアピールするかを学び地域の方の反応を直接見ることで、農業のやりがいを実感することができました。

現在は農協などに出荷を行っていますが、智頭農林で身につけた商品としての見せ方・出荷の意識は役に立っていると感じます。



Q3 鳥取県立農業大学校に進学することを決めたきっかけは何ですか？

— 高校生活を通して将来農家になりたくより多くのことを学びたいと思い進学しました。

Q4 鳥取県立農業大学校では、どんなことを学んだのですか？

— 農業大学校では計画性や段取りの重要性を学び、ただ育てるだけではなく天候や病害虫などのトラブルに対応する力も養われました。また大型特殊免許を取得し、将来農家として働くための準備を進めました。

Q5 智頭農林高校に興味を持っている中学生へ、ひとことお願いします。

— 智頭農林高校は、教室だけでなく森や畑が学びの場所になり、先生が親身になって教えてくださるので、いろいろなことにチャレンジしてみてください！



岸本優季さん

H30ふるさと創造科卒業(鳥取県立農業大学 卒業)
株式会社 アグリファクトリー 勤務

Q1 現在、どのようなお仕事をされていますか？

— 家具はもちろんのこと、サウナを作ったり、工事にも出かけたり、幅広い業務をおこなっています。最近、製品の寸法にカットする木材加工と木材に塗装をする業務が多いです。

Q2 智頭農林高校で学んだことが、社会人になって役に立っていると思うことはどんなことですか？

— 木材を運ぶ時にフォークリフトを使いますが、授業で操作した経験があったのでスムーズに扱うことができています。また、智頭農林で学んだことが活かせる職場なので、やりがいがあります。自分が携わった製品を街で見ると素直に嬉しいです。また、任せられた仕事を最後までやりきることができるのは、高校時代、検定や資格取得に粘り強く取り組んだことが身に付いていると思います。



Q3 木材を扱う上で、大切にしていることは何ですか？

— 木材に傷をつけないこと、木材を寸法どおりカットすること、塗装はムラ無くおこなうことなど、お客様に喜んでいただけるよう気を遣いながら扱うようにしています。

Q4 智頭農林高校での思い出は何ですか？

— クラスメイトはもちろん、木材加工と一緒に学んだ友人たちとの日常が思い出です。生徒ホールに設置する机と椅子、食堂の看板などを製作し、達成感を得たことも懐かしく思います。

Q5 智頭農林高校に興味を持っている中学生へ、ひとことお願いします。

— 森林科学科では、木材についての知識が学べる、技術が身に付く、そして将来の夢に近づける学校だと思います。



野本蒼馬さん

R5森林科学科卒業
株式会社 サカモト 勤務

のうりん × 地域



あたまイキイキ音楽教室

智頭農林高校では地域で学ぶ専門高校として、智頭町全体をフィールドにたくさんの活動を行ってきました。今もその取り組みが脈々と受け継がれています。町全体の93%が森林である大自然とそこに暮らす人々のあたたかさに触れて、“のうりん生”は成長していきます。

地域基礎

1年生 智頭の人々の生き様を知り、地域との関わり方を学ぶ



●地域の産業
六次産業化を考える



●講演会
地域の活性化について考える(地域の方との話し合い)



●ICTの活用
調べ学習、スライド作成

課題研究・総合実習

2・3年生 智頭をフィールドに専門的な学びを深める



●園芸交流



●緑を取り戻すプロジェクト



●智頭病院室内園芸装飾

智頭町百人委員会

智頭の活性化を高校生の目線で企画・提案、実践する



●ちのりんショップ



●智頭宿魅力アッププロジェクト「格子戸・藍染のれん」

